

# Polaris news

【北高ニュース NO.202118】

## 「みらいの北区ダンボールタウンプロジェクト」 高大官連携による壮大なまちづくりの企画運営に美術部が参加 (2022.3.27)

令和5年度で北区は80周年を迎えます。さらに100周年を目指して始動したこの企画は、高大官連携による壮大なまちづくりプロジェクトです。学校、公園、商店、病院など私たちのまちは様々なもので構成されており、それらは地域の方々によって支えられています。住民一人ひとりが地域に愛着を持つことがまちを良くし、魅力を高めていく大きな原動力になります。そして、学生たちもそんなまちの主演の一人であり、未来のまちづくりを支える大事な担い手です。学生の頃から自分が暮らすまちづくりに関わってもらうことで、未来のまちを支える人を創り、将来のまちそのものを創ることに繋がります。学生たちが楽しみながらまちの機能や魅力を学び・考え、社会の一員であるという意識を育み、主体的にまちづくりに関わってもらうことを狙いとしています。



## ■企画運営学校

- ・名古屋市立北高等学校（美術部、OB・OG）
- ・名城大学（都市情報学部）
- ・名古屋造形大学（情報表現領域）
- ・椋山女学園大学（現代ビジネス学部、生活科学部）
- ・愛知学院大学

## ■今年度の調査検討地区

- ・大曾根地区（OZ モールと大曾根駅周辺）
- ・楠地区（五反田・楠・西味鏡・中味鏡）
- ・北区役所地区（柳原商店街と名城・清水）

## ■第1回企画検討会議（1月30日）

- ・北区の現状、地域社会の課題、SDGs について
- ・各地区の特色や歴史について
- ・各地区の調査分析について
- ・30年先の理想の街（各地区）について

## ■現地調査（1月31日～2月19日）

## ■第2回企画検討会議（2月20日）

- ・各地区の調査分析結果
- ・30年先の理想の街（各地区）の検討結果

## ■第3回企画検討会議（3月13日）

- ・ワークショップでの発表資料のまとめ
- ・ワークショップに向けての準備

## ■直前準備（3月14～26日）

- ・ワークショップに向けての準備
- ・シンボル制作

## ■ワークショップ（3月27日）

- ・オープニング、各地区の説明
- ・制作
- ・発表、講評、シンボル発表、区長より
- ・参加学校

楠中学校、志賀中学校、八王子中学校  
楠西小学校、如意小学校、味鏡小学校  
名北小学校、光城小学校、大杉小学校  
金城小学校、楠小学校、川中小学校  
城北小学校、辻小学校、飯田小学校

## ■協力企業

- ・(株)三恵社   ・(株)リクラス   ・(株)オプコ
- ・(株)白木   ・(株)大翻   ・(株)白洋舎 水草営業所

